

地域とともに活力ある学校

かもしかファーム栽培・販売活動を通して



山形県尾花沢市立鶴子小学校

教頭 柏倉 泰樹

学校紹介



山形県尾花沢市
鶴子小中学校



場所 山形県尾花沢市内から南東へ 12,5キロ

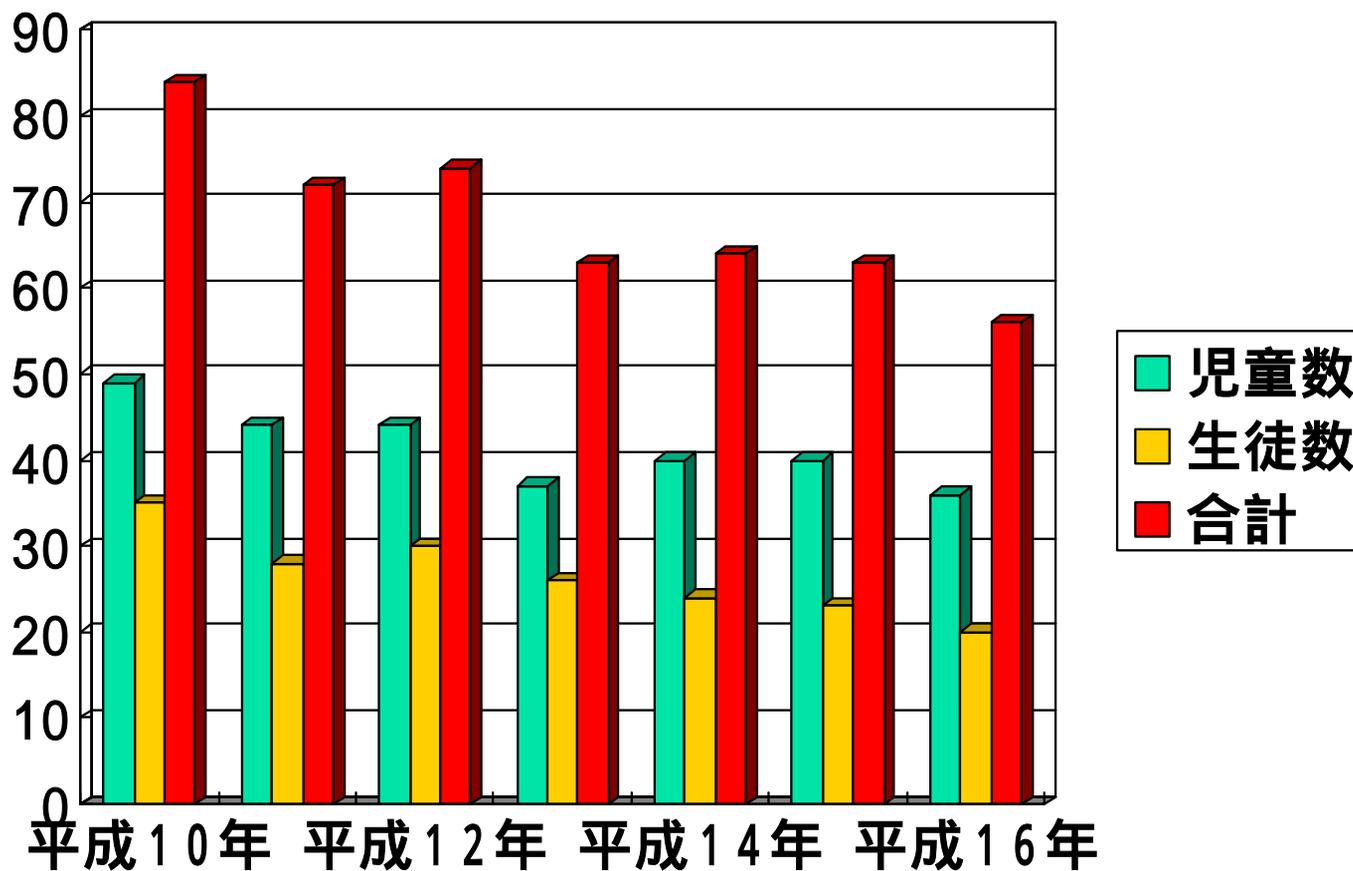
見所 鶴子ダム 花笠高原スキー場 御所山(船形山)登山口
銀山温泉まで車で10分

平成15年度 児童生徒数 63名 職員数 21名

P T A 会員数 42名

児童生徒数の減少

児童生徒数の推移



児童生徒の活躍

今年度の主な活躍

北村山総合ロードレース大会
小学校女子 1位

北村山地区中学校陸上大会
男子800mリレー 3位

北村山中学校男子駅伝
鶴子中 3位

県通信陸上大会
男子砲丸投げ 1位

(全国大会出場)

中学校陸上東北大会出場 2名
県中スキー大会クロカン優勝



地区民との共催行事



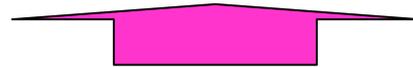
地区民参加の運動会・文化祭・スキー大会

平成15年4月

教育後援会が設立

趣旨

- 体験活動(自然・地域・ふれあい体験)の重視
- 学校・家庭・地域が一体となった推進
- 地域の子どもたちは地域で育てたい



地区民・同窓生で経済的な支援を行う
地域住民も児童生徒の活動を応援する

PTA活性化モデル事業(鶴翔委員会)

鶴子教育後援会長 コーディネーター

- **学校が元気に**
総合的な学習の時間の支援
- **家庭が元気に**
子育てフリートーク(7月)
PTA教育講演会(10月)
- **地域が元気に**
三世代交流球技大会(8月)
伝統伝承の集い(10月祖父母学級)

鶴子教育後援会の支援事業紹介

総合学習への援助



学校畑の借用(久保と岡田) 991m²



マルチがけ (PTA作業)

大根の種まき 5月6日



PTA + 老人クラブ + 栽培協力者と一緒に

じゃがいも 種芋植え



ひとつひとつ手作業で 初めての体験

落花生の栽培



JA 婦人部長の伊藤嘉子さんから
落花生の育て方を教えてもらう

会社のマーク入りの看板の設置

鶴子がもしがつアーム 会社紹介

よってけ!
よってけ
鶴子
鶴子

ベジタブル
夢
ドリーム

つるや
つるや
日本一

ザ★新鮮
ジャガイモ王子

鶴子小中学校 総合的な学習

<協力団体・指定事業>

1. 鶴子小中学校PTA(鶴翔委員会)
2. 鶴子教育後援会
3. 鶴子老人クラブ(鶴寿会)
4. JAみちのく村山女性部常盤支部
5. 平成15年度青少年の社会力を高めるための環境づくり推進事業
PTA委託「青少年の社会力・地域教育力活性化モデル事業」
6. 21世紀起業家精神醸成プロジェクトにおける企業教育モデル

鶴子教育後援会費を使用

大根のまびき・草取り



強い大根にするため
水はかけない？

汗水流して・・・

土日も自主的に世話



じゃがいもの芽かき 6月

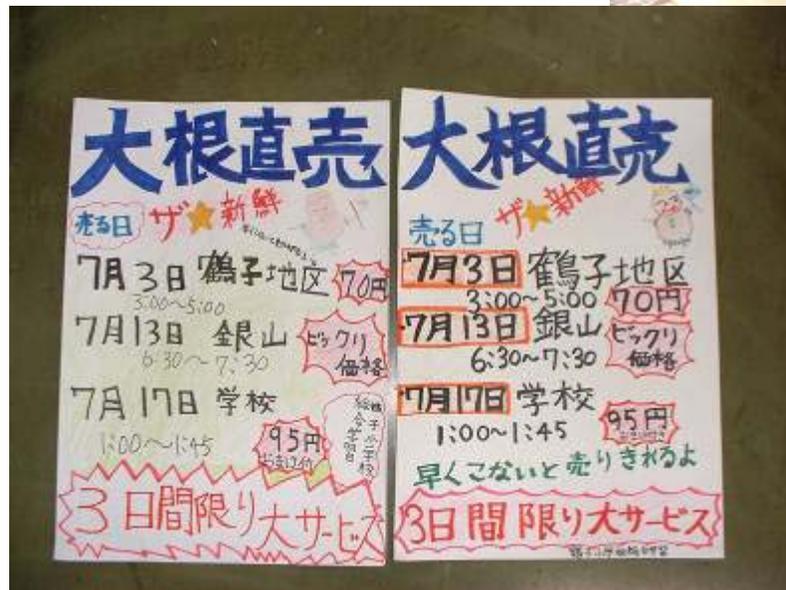


話し合い 事業計画を立てる



NPO塩原（企業社長）さんから
アドバイスを受けています

宣伝ポスター・ちらしの作成



大根の収穫

7 / 3



見事に育ちました

大根の販売 7/3 鶴子地区内を回り売り



約600本が売れました

朝市の販売

7 / 13

银山温泉の朝市



森のホテルのふれ合い朝市

授業参観でも販売 7 / 17



大根おろし・つけものの試食も好評



栽培協力者 感謝の給食会 7/15



畑の大根を使ったメニュー
初めて食べる大根めし

2学期の栽培 そば・大根 8 / 1



じゃがいも収穫 8 / 5



じゃがいもを使って 8 / 24



児童が調理



P T A 事業（三世代交流球技大会）で豚汁を味わう

2学期の大根栽培



8月 全員でマルチ作業



大根種まき



9月 間引き



草取り

話し合い 店作りや工夫 9 / 12



大根の草取り

9 / 17



おまけ作り



木を切ってコースター作り 店の看板も作成



つるを使ってリース作り 祖父母学級 10 / 2



ふれ合いの森への遠足の日を集めてきた
あけびの蔓を使って作りました。

さつまいも掘り

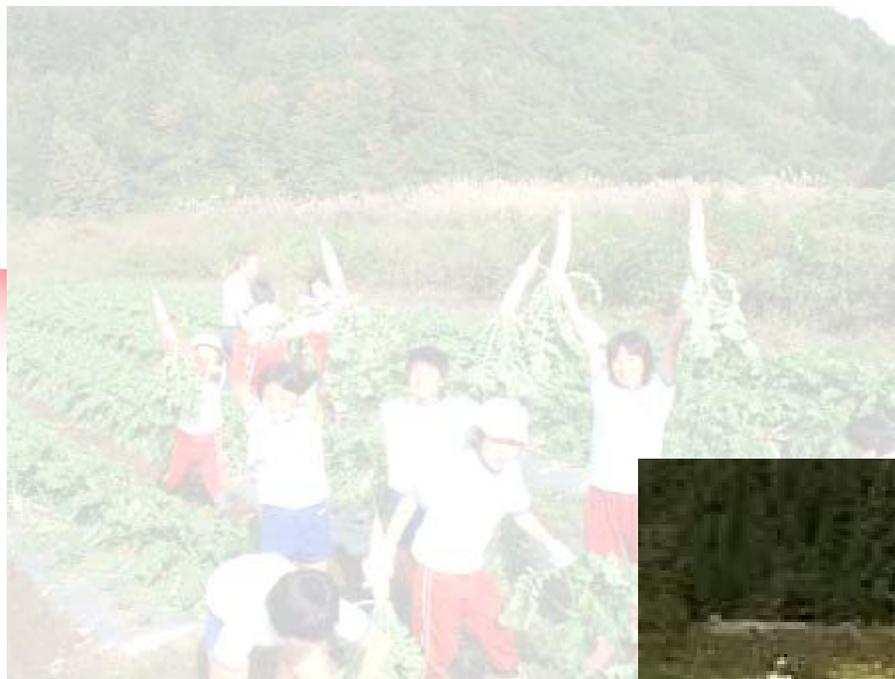
10 / 6



毎年作っています

とても甘くておいしいいもです

大根収穫 10 / 10



大根収穫・販売 10 / 11・12



銀山温泉朝市

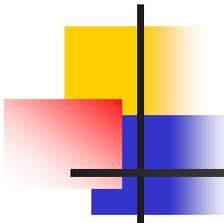
尾花沢まるだしふれあい祭り

TUYの県政テレビ取材
広く県内に紹介されました



そば畑

10月



そば刈り取り 10 / 16



「カマは斜めに使いますよ」
ほとんどの児童が初めての体験

そば 脱穀 10 / 28



この日も中学生が応援しました
60キロも収穫できました

そば打ちが楽しみです 11/16

収支決算



収益合計

117,081円

収支決算

会社の利益(会社に残るお金)

	1学期	2学期	合計
A	10,939円	162,12円	271,51円
B	9,759円	205,96円	303,55
C	9,304	173,33	266,39
D	8,374円	245,62円	329,36円

収穫祭 11月16日 そば打ち体験



収益金をどう使おうか

11月～12月



みんなのために・・・
地域のために・・・

アイデアいっぱいの使い道

つるや



安全に生活してもらおう 反射テープ 地区内144戸へ配付

くるみの木を植えよう ベジタブルドリーム



西塚吉兵衛さんに
植え方を教えてもら
いました12 / 19



地域の人たちもくるみを拾って
くれる…

図書室改造 よってけ鶴子



ソファとじゅうたんを
おいて 地域の人に
くつろいでもらおう
本も買ったよ

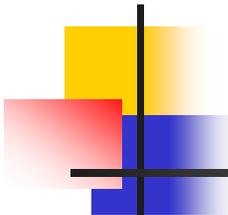
台車を買ったぞ！ ザ・新鮮



来年もいっぱい売るぞ

成果

- 生産から販売までの体験活動を通していろいろな立場の方々との交流やふれ合いが深められた。
- 意欲をもち、主体的に考える児童に変わってきている。
- 学校に児童生徒がいない地域の方も多く関わってくれた。
- 地域の方が学校に来やすくなり、地域の学校としての意識が高まっている。
- 子どもの生の姿を見てもらう機会が増えた。
- 支援するPTA、協力者自身大変勉強になったという声も大きい。



反省と課題

- 無理のない取り組みにしたい。
(児童生徒、PTA、教職員の負担がやや大きかったのではないか)
- 栽培活動は天気に左右され、授業時間の設定が大変。
- 長続きする活動に(教職員が変わっても変わらない体制づくりが必要)
- 学校の活動に気軽に協力できるよう、支援者の職場での配慮について行政への働きかけを期待したい。
- 老人クラブ等からの意見を大切にする。
- 関係者と活動を反省する場を設定していく。